

病後児保育だより (第7号)

令和7年1月 病後児保育室(湯沢乳児健康支援センター)



子どもたちの元気なあいさつで新しい一年が幕を開けました。今年もうがい、手洗いで感染症予防をしながら元気に過ごしましょう
気温が低くなると空気が乾燥して肌トラブルも増えてくるので保湿は重要です。

11月・12月の病後児利用者罹患状況は
手足口病・風邪・胃腸炎・感染性胃腸炎

インフルエンザとかぜの違い



インフルエンザ	原因	かぜ
インフルエンザウイルス	原因	細菌・ウイルス
冬から春に多い	時期	一年を通して
全身症状	病気の始まり	鼻水・くしゃみ
39~40℃	熱	37~38℃くらい
大流行することも	伝染	多くの人に移らない
手足や腰に強く出る	関節痛	ほとんどない
肺炎・気管支炎・インフルエンザ脳症など	合併症	安静を守ればひどくならない

感染性胃腸炎が流行する時期です

アデノウイルスやノロウイルスなどのウイルスが原因で、嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られ、発熱する場合があります。
下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめに水分補給をしましょう。
また、吐物や便にはウイルスが含まれているので適切な処理をし、片付け後は、手洗い・うがいを行ってください。

汚れた衣服は…



●○○インフルエンザ○○●

インフルエンザって？
咳やくしゃみなどによって感染し広がる病気で、毎年多くの感染者が出ます。悪寒、急な発熱、関節痛に続き、下痢、嘔吐、咳、くしゃみ、喉の痛みなどの症状が見られます。放っておくと周りへの感染を広げるだけでなく、合併症の危険も伴うので、インフルエンザの症状かなと思ったら医療機関で診てもらいましょう。

インフルエンザに なってしまったら…

まずは医療機関にかかり、インフルエンザかどうか診断してもらいましょう。高熱や下痢が続くと脱水症状を起こしやすくなるので、こまめな水分補給が大切です。感染力が強いので、発症した後5日を経過し、かつ、熱が引いてからも3日間は登園を控え、しっかりと自宅療養しましょう。